



Message

「子どもをまもる」ために、 今、大人がやるべきこと

- ①子ども社会が、昔と今では全く違うことを、認識すること
- ②子どもが何に困り、悩んでいるかをしっかり聴き、まずは、受容すること
- ③子どものつらい状況に、関係者がしっかり連携して、丁寧にかかわること

1月31日の観光文教委員会及び、3月13日の予算決算委員会観光文教分科会において、「いじめ」「ネットトラブル」をとりあげました。質問内容は、相談体制や対応の現状、また、認識している課題と対策の見通しについてなどです。

これらの質問に至った経緯は次のとおりです。

1月18日、京西中学校区少年指導協議会において研修会を行いました。「ネット環境から子どもを守る」のテーマでご講演いただきましたが、その中にシヨッキングな調査データがありました。ネットトラブルに巻き込まれた子どもの40%余りが、誰にも相談できずに、がまんしているとの内容でした。大人の知らないところで、子どもが命の危険や、いじめなどの苦しい状況にさらされていることを突きつけられた思いです。

2月17日に開催されたあるシンポジウムで、子どもの成

長に寄り添って38年間の活動実績がある京都市のNPO法人理事長さんから次のようなお話がありました。「困りごとを抱え悩んでいる子どもに相對する際、大人は、安易に自分自身の経験則に照らして助言などを行ってはいけません。何に困り、悩んでいるのか、真摯に子どもから聴くことが重要。すべての大人は、子どもとのかかわりにおいて、認識を新たにすることがある。」と。

奈良市でも、上記の事情をふまえ、子どもの困りごと、悩みごとに対する相談支援体制の一刻も早い強化が求められます。

私は、今日まで約20年間、裏面【地域での現在の役職】地域団体の活動、地域のお祭りやイベントの実施をとおして、子どもとふれあってきました。これからも、相談支援体制の強化に向けて、たゆまず取り組んでまいります。



■参考
奈良市子どもにやさしい
まちづくり条例（全21条）

平成27年4月1日施行

（相談体制）

第18条 市は、子どもが、自身、家庭及び学校並びに虐待、いじめ、体罰等について、直接に、かつ、安心して容易に相談することができるよう相談体制の充実を図るものとする。

2 市は、子どもからの相談内容に応じ、保護者、地域住民、子どもが育ち・学ぶ施設の関係者、事業者及びその他の関係機関と連携し、子どもの救済を図るために必要な支援を行うものとする。

3 市は、市及び関係行政機関等の相談窓口の周知を図るものとする。



1月～3月の主な活動報告

「ふれあい、支えあいの まちづくり」に向けて

- 1月15日：民間きずな国民会議（今、きずなをどうつくる）
- 「みんなで、助け合う地域を」
- 1月21日：地域づくりセミナー「自分たちのまちは自分たちの手で」(奈良市自治連合会)
- 1月27日：認知症サポーター養成講座受講
- 2月3日：西の京高校第13回地域フォーラム 六条地区を中心とした「地域の諸課題」の研究発表・高校生の視点からの提言

「子どもをまもる」 に向けて

- 1月13日：ストップいじめなら子どもサミット「いじめを許さない学校づくり」
- 1月18日：京西中学校区少年指導協議会研修会「ネット環境から子どもたちを守る」
- 2月8日：奈良県社会福祉士会 子ども家庭支援委員会「スクールソーシャルワーカー活動報告・意見交換」
- 2月14日：子どもの「困り」に寄り添うシンポジウム「みんなで守ろう!!子どもの笑顔と未来!!」
- 3月8日：奈良県社会福祉士会 子ども家庭支援委員会「スクールソーシャルワーカー活動報告・意見交換」

「子どもを育てる」 に向けて

- 1月27日：奈良市学童保育連絡協議会第5回代表者会議
- 2月1日：若者の自立支援を考える！(奈良市子ども・若者計画策定事業)
- 2月3日：第7回交流の集い「地域で育てる地域でつながる」テーマ「これからの10年」(奈良市地域教育推進事業)
- 2月17日：子どもたちの未来と共生社会を考えるPART2「つながり」と居場所をもつめて」

「図書館の充実」 に向けて

- 1月11日：奈良子どもの本連絡会定例会
- 2月7日：図書館とまちづくり・奈良県・ネットワーク主催 岡山県瀬戸内市民図書館「もみわ広場」見学ツアー参加
- 2月27日：なら学校図書館推進プロジェクト「学校図書館deつながろう」PART3「学習会「きれいに長持ち！図書」の修理」

「生活困窮者の支援」 に向けて

- 1月27日：フードバンク奈良設立記念セミナー「フードバンク関西の取り組み」※食品ロス

と生活困窮を救うフードバンク
1月29日：滋賀県野洲市行政視察・平成28年10月1日施行「野洲市くらし支えあい条例」・市民生活相談課を中心にした生活困窮者支援

「福祉の充実」 に向けて

- 2月9日：奈良市障害福祉計画策定検討会議傍聴
- 2月15日：奈良市高齢者保健福祉推進協議会傍聴
- 3月9日：奈良市地域自立支援協議会第3回運営委員会傍聴
- 3月18日：合同シンポジウム「どうなる地域共生社会」このれからの社会福祉の実践・研究・担い手養成のありようを考える
- 3月26日：奈良市地域福祉推進会議傍聴

その他の活動

- 1月24日：神戸市港島クリーンセンター行政視察
- 2月18日：六条校区避難所開設・運営リーダー訓練に防災士として参加
- 2月25日：奈良をデザインする人たち～文化創造都市への提言～

委員会・議会質問

〔1月観光文教委員会〕

- ①市立小学校バンビーホームの図書の現状について(地域教育課長)
- ②児童生徒の登下校の見守りについて(いじめ防止生徒指導課長)
- ③いじめ、ネットトラブルに關する相談について(いじめ防止生徒指導課長)

〔3月定例会一般質問〕

- 防災行政について(津山副市長・向井副市長)
 - 全庁的な視点に立った、大地震への備えの現状について
 - 大地震への備えをより確かなものにするための、組織体制、人材育成のありようについて
 - 福祉行政について(向井副市長・福祉部長)
 - 各福祉分野の制度を踏まえた相談支援体制のありようについて
 - 職員の配置並びに育成について
- ### 〔予算決算委員会観光文教分科会〕
- ①学校図書館の充実、司書派遣について(中央図書館長)
 - ②いじめ問題対策について(教育総務部長・学校教育部長)



奈良市議会議員無所属
山出てつじ
プロフィール

ホームページ、フェイスブックで活動状況更新中!

HP <http://yamade.net/>

f <https://www.facebook.com/yamadenet/>



奈良市に生まれ育って58年、社会福祉士・防災士・まちづくり歴18年です。飛鳥小・春日中・奈良高・関学大で学びました。旅行会社で営業マンをしていた38歳の時、1冊の本「体験ルポ 世界の高齢者福祉」との出会いから福祉の世界へ。以来「ふれあい、支えあいのまちづくり」を一生の仕事と定め「地域福祉の推進」等に取り組んでいます。

【地域での現在の役職】

- ・京西中学校区少年指導協議会会長・京西中学校区地域教育協議会委員
- ・六条地区社会福祉協議会「何でも話そうカフェ」事業担当
- ・六条校区地域自治協議会(仮称)準備会議委員
- ・奈良県社会福祉士会 地域防災推進委員
- ・六条3丁目自治会長